二松学舎大学の教員養成理念

二松学舎大学の教員養成は、東洋の精神による人格の陶冶により培われた豊かな人間性と教育への献身性を備えるとともに、専門学術の確かな力量及び幅広い教養を身に付けた教員を養成することを基本理念とする。

この理念の目指す具体的な教員像は次のとおりである。

１．他者との協働を通じて、多角的な視点から粘り強く課題解決に取り組む教員

２．豊かな専門性と実践的な指導力を身に付けた教員

（１）国語科教員・書道科教員・中国語科教員としては、「国漢の二松学舎」と称される伝統に基づく専門的な素養を身に付け、東洋の文化を深く理解し、それに裏付けられた教育実践のできる教員　（国文学科、国際日本・中国学科）

（２）社会科教員及び地理歴史科教員としては、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者を育成するために、世界諸地域の地理、歴史、文化に関する深い理解をもち、グローバルな視点から現代社会の歴史的背景を考察できる能力とともに実践的指導力を備えた教員　（歴史文化学科）

（３）社会科教員及び公民科教員としては、世界諸地域の地理、歴史、文化、政治、経済、法律に関する深い理解をもち、国際的、学際的な視野から実践的指導力を発揮する教員　（国際政治経済学科）

教員免許状を取得するまでの４年間のガイダンス・手続き等のスケジュール

時期		ガイダンス・手続き名	概要
1 年次	4 月	教職課程ガイダンス	教職課程の履修方法、教育実習派遣要件等について説明します。
2 年次	4 月	教職課程ガイダンス	2 年次における教職課程の履修、「教職課程履修カルテ」の作成方法について説明します。
	9 月	介護等体験事前指導ガイダンス	「介護等体験事前指導」の授業にて、受講上の注意や次年度の介護等体験に向けての心得について説明します。
	1 月	介護等体験派遣手続きについての説明	「介護等体験事前指導」の授業内で、今後の申し込みの流れなどを説明します。
	3 月	介護等体験派遣判定	判定を受けるにあたり、特に手続きは不要です。「特別支援教育概論」及び「介護等体験事前指導」の単位修得者は、次年度「介護等体験」を受講できます。 「介護等体験」を受講する際には、判定合格者に送付する「介護等体験」申込書類等に従い手続きする必要があります。
3 年次	4 月	教育実習 内諾ガイダンス	教育実習派遣要件について再度確認し、教育実習前年度の科目履修、実習校との手続きについて説明します。内諾とは次年度教育実習を行うための仮約束のことをいいます。
	4 月～ 11 月	介護等体験ガイダンス	派遣する体験先ごとに分かれて必要な手続きや体験内容について説明します。日程については、掲示等でお知らせします。
	11 月	教育実習 承諾ガイダンス	次年度教育実習を行うことを誓約するために、実習校に承諾書を送付します。そのために必要な書類を配付します。
	3 月	教育実習派遣判定	判定を受けるにあたり、特に手続きは不要です。次年度教育実習を行うために必要な科目単位が修得できたか判定します。判定の結果合格となれば教育実習を行うことができます。
4 年次	4 月	教育実習 直前ガイダンス	派遣判定に合格した学生に、教育実習に関する実習校への連絡・確認事項、今後の教職課程の履修について説明します。
	11 月	教員免許状大学一括 申請宣誓書作成	教員免許状を教育委員会に申請するため、宣誓書を作成します。印鑑、本籍地が確認できる住民票又は戸籍抄本を持参してください。申請手数料（1 免許状あたり 3,300 円）の支払いは振込となります。
	3 月	教員免許状の取得	学位記授与式にて、学位記とともに授与します。